



JR 札沼線に係る懇談会



町主催の「JR 札沼線に係る維持困難路線の問題に関する懇談会」がゆとろで開催されました。始めに JR 北海道、札沼線の現状や当別町がこれまで取り組んできた経過を説明。懇談では、「万が一、路線廃止となった場合の跡地の利活用が気になる」などの意見がありました。今後は、JR 北海道との個別協議の経過についてお知らせします。(5月15日)

みんなで学んだ火災のこわさ



当別消防署では、火災予防運動啓発の一環として、西当別小の1年生を対象に「防火教室」を開催しました。防火教室では、子どもたちの防火意識の向上を図るため、消防署員が消防車の説明や実際の火災現場の写真を見せるなど、火災の恐ろしさや防火の重要性について説明。ウルトラマンや怪獣が登場する火災予防啓発DVDも上映されるなど、子どもたちは楽しく防火について学びました。最後に記念品をもらって全員で記念撮影を行いました。当別小では4月25日に実施されました。(4月26日)

ラテンの踊りキューバダンス



「北欧の風 道の駅とうべつ」^{エストゥディオ}アトリウムでスタジオ「Estudio Buena Onda」^{ブエナ オンダ}のコキートさん、ジュナさんによるキューバダンスショーが行われました。北欧の風なのにラテン？ということは置いておき、「ルンバ」「チャチャチャ」や皆さんお馴染みの「テキーラ」などの踊りを披露。後半は、来客していた子どもたちも一緒にラテンでアレンジした「崖の上のポニョ」を客席の手拍子に合わせて踊り、道の駅の来場者を楽しませていました。

(4月28日)

消費者出前講座のご案内

町内会やサークルなどで実施してみませんか？
時間・内容など相談に応じます。

《講座内容》 振り込め詐欺や悪質商法の被害防止、
クーリングオフの制度・仕方など

《時間》 1講座 30～90分程度
(月曜～金曜 午前10時～午後3時)

《申込み・問い合わせ》

環境生活課町民生活係

☎ 23 - 3209 ・ FAX 23 - 3206

広告

広告

広告

竹刀がぶつかる緊張感



「第30回全道中学校剣道錬成会」が総合体育館と白樺コミュニティーセンターで行われ、参加した中学生らが練習の成果を競いました。この大会は当別町での開催が恒例で、選手や保護者を合わせると約1,000人が道内各地から来場。選手たちの自身を奮い立たせるかのような気合いの掛け声と竹刀がぶつかり合う音で、会場には剣道独特の緊張した空気が張りつめていました。また、試合に臨む子どもたちの勇姿を見守る保護者の真剣なまなざしが、とても印象的でした。

(5月3日～4日)

当別高生徒が町内清掃



昨年度に創設された当別高ボランティア部と同校有志の計51人が、町内のごみ拾いをしました。生徒たちは同校を出発し、白樺公園、JR石狩当別駅南側のポッポ公園、役場を經由して同校へ戻る道を清掃。白樺緑地では草をかきわけながら、時間をかけて清掃していました。生徒からは「町内の道路はあまりゴミがなくキレイ」という声が多数ありました。ボランティア部ではボランティア活動の他、例年同校で実施しているフットパスの企画を今年から担当し、同校生徒と協力しながら実施する予定です。(5月15日)



毎月連載の「正くんファミリー」は都合によりお休みさせていただきます。代わりまして、p.6 特集の広報第333号(昭和56年発行)の「正くんファミリー (No.44)」をご紹介します。

広告

広告

広告

広告